

# 神奈川県社保協ニュース

神奈川県社会保障推進協議会 【NO. 23-5】 2023年10月31日発行  
横浜市中区桜木町3-9 平和と労働会館6F TEL045-201-3900・FAX045-212-5745

## 「保険証残してください」署名54筆！！

10.12 伊勢佐木町宣伝

10月12日14:00～15:00、伊勢佐木町有隣堂前で、「なくすな保険証！神奈川県連絡会」の宣伝行動を実施しました。参加は、保険医協会9人（うち開業医4人）、建設国保3人、社保協3人の15人（他の団体の行事と重なり少なかったです）。

人通りはあまり多くなかったのですが、反応が良く、声をかけなくても署名台に来てくださる人が多くいました。目の前の道路工事がうるさかったのですが、宣伝を開始すると中止・休憩し、署名にも快く応じてくれました。1時間でチラシ・ポケットティッシュ500枚、署名54筆が集まりました。

11月25日（土）13:30～15:00 桜木町駅前広場で宣伝行動を実施する予定です。多くの参加をお願いします。



## 6市町議会で「従来型(紙)健康保険証の存続を求める意見書」提出!!

神奈川県・市町村の9月議会に、「現行の保険証の存続」を求める意見書提出の請願・陳情は、保険医協会、建設労連・神奈川土建が全市町村に提出、地域社保協や地域の各団体が各市町村に提出し、6月議会で座間市、9月議会で、座間市（2度目）、愛川町、鎌倉市、海老名市、南足柄市、葉山町の6議会が国に意見書を提出しました。

6月議会で意見書を提出した座間市議会は、9月議会で保険医協会と神奈川土建が提出した陳情を賛成多数で採択し、2回目の国に対する意見書を提出しました。

9月15日、愛川町議会は、保険医協会と神奈川土建が提出した「現行の（紙の）健康保険証の存続を求める陳情」を賛成多数で採択し、国にたいし意見書を提出しました。

9月28日、鎌倉市議会が「紙の健康保険証廃止について停止し、見直しを求める意見書」を提出しました。提出者7議員、賛同者3人で賛成多数で採択。

10月3日、南足柄市議会が「従来型健康保険証の存続を求める意見書」を全会一致で採択しました。保険医協会と神奈川土建が提出した「現行の（紙の）健康保険証の存続を求める陳情」を採択し、「国において、国民皆保険の下、だれもが必要なときに必要な医療を受けられる体制を維持するために、従来型の健康保険証を存続するよう、強く要望する」としています。

10月12日、葉山町議会は、「現行（紙）の健康保険証の存続を求める意見書」を全会一致で採択しました。葉山町への「従来型（紙）の健康保険証の存続を求める意見書提出の陳情」は、神奈川県保険医協会が出したものと、逗子葉山建設組合・神奈川土建一般労働組合鎌倉逗子葉山支部の連名のものとも委員会で可決していました。

9月29日、海老名市議会は「マイナ保険証への理解促進と従来型健康保険証原則廃止への不安払拭を求める意見書」を賛成多数で採択しました。保険医協会と神奈川土建、他数団体が提出した「現行の（紙の）健康保険証の存続を求める陳情」は審議せず、本会議に政進会所属の志野誠也議員が提出した意見書案に森下賢人（政進会）・戸澤幸雄（公明党）、田中ひろこ（いちごの会）の3議員が賛同し、本会議で審議・採択。賛成17名、反対5名（日本共産党2、無所属3）での採択。マイナ保険証のメリットを強調しつつトラブルがあることから、「不安が払拭されるまでの間、従来型健康保険書の併用を認めること」と他の5議会とは異質の内容です。

清川村議会では、保険医協会と神奈川土建が提出した陳情が「趣旨了承」として採択されました（ただし意見書は提出していません）。茅ヶ崎市、大磯町では委員会採決が賛否同数で、委員長決済で否決になるなどあと一歩という状況です。12月議会で採択されるようさらに取り組みを強めていきましょう。

# 市町村国保担当課との懇談、10月に連続的に開催！！

2024年度は、国民健康保険の運営方針の改定年で、神奈川県と各市町村は国保運営方針の策定中です。①運営方針の策定と来年度の保険料（税）算定について、②2024年秋に「健康保険証廃止」しマイナ保険証に切り替える法案が国会で成立したことから今後の影響と対応・対策について、各市町村の国保担当課との懇談をすすめています。

8月に、川崎市、藤沢市、小田原市、相模原市の4市と懇談し、10月は、横浜市、平塚市、三浦市、秦野市、厚木市、伊勢原市、座間市、南足柄市、綾瀬市、大磯町、二宮町、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町、愛川町、清川村の21市町村と懇談し、地元の方を含めて120人を超える方が参加しています。

11月は、8市町の国保担当課と以下の日程で懇談します。各組織、地域から参加をお願いします。参加できる方は、懇談時間の20分前に役場・市役所ロビー集合をお願いします。



平塚市との懇談



二宮町との懇談

11月2日	金	茅ヶ崎市	14:30~15:30			寒川町	10:00~11:00
11月6日	月	鎌倉市	10:00~11:00	11月8日	水	大和市	14:00~15:00
		逗子市	13:00~14:00			海老名市	16:00~17:00
		葉山町	15:00~16:00	11月9日	木	横須賀市	10:00~11:00

## 再来年（2025年）の7月31日まで、現行の健康保険証は存続する！！

私たちは現行の保険証の存続を求めて運動をすすめています。この間の市町村国保担当課との懇談では、「再来年の7月31日まで現行の健康保険証は存続する」ということを確認できました。

現在の国民健康保険の保険証は、8月1日から7月31日までが有効期間（市町村によって1年間、2年間の違いはあります）です。来年の10月1日からマイナ保険証に一元化され、現在の健康保険証は廃止と言われていますが、有効期間の関係で、再来年の7月31日まで現行の健康保険証を使えることができます。

政府は、マイナ保険証を持っていない人に、保険証に代わるものとして「資格確認書」を発行するとしています。再来年の8月1日以降になります。来年の8月1日以降に新しく国保に加入された方、70歳以上になって窓口負担が2割負担に変わる方などについて、現在「資格確認書」の発行となっていますがまだ確定ではありません。再来年の8月1日以降も現行の保険証が存続できるよう、さらに運動を広げましょう。

### 「資格確認書」は全員に発行する！だったら「保険証の存続でいい」！！

再来年の8月1日以降、健康保険証が廃止され、マイナ保険証を持っていない方に「資格確認書」を発行します。「資格確認書」を発行する対象者は、マイナ保険証を持っていない人です。しかし、マイナ保険証のトラブルが数多く発生し、保険証として活用している人は厚労省調べでも4.5%にすぎません。マイナ保険証を持っている方で、「マイナ保険証は持ち歩きたくない、使いたくない」という人がいっぱいいます。その点を市町村の国保担当課に尋ねると、「受療権を保障する」立場で求められれば「資格確認書」を発行するとのこと。これはすべての自治体で共通の認識です。選別は無理があるから、「全員に資格確認書を発行したい」というのが本音です。だったら「保険証を存続」と言うか否定する発言をする市町村はありません。神奈川県では市町村と一体で対応、対策をとっていくということですので、「資格確認書ではなく健康保険証の存続」を求めていきましょう。

# 「かながわ社会保障入門」連続講座スタート！！

10月26日、「かながわ社会保障入門」連続講座がスタート。曾根貴子さん（中央社保協運営委員・保団連事務局）に、「社会保障とわたしたちの生活サイクル」という題で学習講演していただきました。保険医協会、民医連、神商連、生健会、共産党、社保協から9人受講しました。曾根さんは自己紹介し、保団連の事務局になぜなったか話されました。受講者にも同様に、自己紹介といまなぜ働いているかなどを聞き、さらに入門講座になぜ参加したかを聞きました。



こうしたキャッチボールをしながら、「賃金が5万円上がったなら何をしたい？」「今の生活や職場で不安に感じていること、なぜその不安があるのか？」「不満を要求に高める、どのように実現するか…どの民主団体でも「世代継承」が課題。「一人一人の要求を大切にしつつ、共通するものの確認」。「討論こそ大切！先輩のように「働けない、働きたくない」、自分の時間も大切に、その上での運動への主体性の確立を」と話されました。

そして、社会保障運動は「不断の努力」「何もしなければ、社会保障は改悪されるばかり」「ひとり1人は小さな声でも声を上げることで…」「史上最悪」の介護保険の改悪を押し返している！「75歳以上の医療費窓口負担2割化」も何度も押し返してきた→解散総選挙もそのうち…地域や職場から社会を変えるとむずびました。

受講者から「意見交換の時間設定が印象的で、参加者も自分事として考える練習をさせて頂き良かったです」。「窓口負担ゼロに触れて頂きありがとうございます。税と保険料を正しい応能負担を求めるとの考え方に大賛成です」。「国民一人一人が自分らしく生きることができるよう、社会保障は国民全員に必要なのだとコツコツ運動で広めていきたい。そう気持ちを鼓舞されました」。「分断が進む社会の中、若い方が何を考えているのか関心を持ち、日々キャッチしながら皆で運動していく姿も印象的でした」。「何より曾根さんの声が聞きやすかったです。神奈川までお越し頂きありがとうございます」との感想が寄せられています。

今後、「かながわ社会保障入門」連続講座は、下記のようにすすめます。次回は11月16日15:00～「これだけは知っておきたい国保・後期高齢者医療」です。申し込みお待ちしております。

日時	テーマ	講師及び助言者
(第2回) 11月16日(木)	これだけは知っておきたい国保・後期高齢者医療	(講師) 根本 隆 神奈川県社保協事務局長
(第3回) 12月21日(木)	年金制度	(講師) 内山 正徳 神奈川自治体問題研究所副理事長
(第4回) 2024年 1月18日(木)	生活困窮・生活保護	(講師) 峯松 益幹 神奈川県生活と健康を守る会
(第5回) 2024年 2月15日(木)	働き方・子育て支援	(助言者) ユーコープ労組 星めぐみ
(第6回) 2024年 3月21日(木)	ジェンダー平等	(講師) 太田 伊早子 横浜法律事務所弁護士
2024年4月(未定)	神奈川県社保学校	未定

## お知らせ

- ◆11月11日(土) 10:00～17:00「介護・認知症何でも無料電話相談」を実施します。介護事業に携わるケアマネージャー、ソーシャルワーカーが対応します。介護にかかわる相談、なんでも受け付けます。
- ◆11月18日(土) 13:00～16:30 神商連会館4F 会議室で、全県国保改善交流集会を開催します。次期国保運営方針とマイナ保険証の一元化問題について、神田敏史さんにお話しいただきます。また、この秋に取り組んだ市町村国保調査、市町村の国保担当課との懇談内容と特徴を報告し、今後の地域での運動の前進につながる交流会とします。

介護・認知症なんでも無料電話相談

① 11月11日(土)  
10時~17時



② 0120-110-458

介護・認知症なんでも無料電話相談には、介護の専門家に対応します。プライバシーは厳守します。

ひとりで抱え込まないで  
相談することで心がふっと軽くなりますよ

神奈川県社会保障推進協議会  
横浜市中区桜木町 3-9 TEL:045-201-3900 FAX:045-212-5745

## 2023全県国保改善交流集会

# 次期国保運営方針と マイナ保険証一元化

11月18日(土)  
13:00~16:30

(12:30開場)

神商連会館 4F 会議室

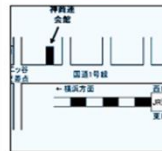
- ◆「市町村国保調査と市町村国保課懇談の特徴報告」
- ◆「討論(各団体・地域の取り組みなど)」
- ◆「国保改善に向けた取り組み提起」

※できるだけ、会場にお越しください

<ZOOM視聴URL>

<https://onl.bz/J6fBMnW>

ZOOM視聴は当日12時30分から接続できます。  
講演レジュメ・資料は、前日(11月17日)までに  
神奈川県社協ホームページにアップします。



来年度は、国民健康  
保険の運営方針の改定  
にて、市町村への改定  
改善をめざす取り組み  
への示唆をいただきま  
す。また来秋予定のま  
いナ保険証一元化の状  
況もお話しいただき、  
今後のとどろきについ  
て議論します。

国保の運営方針に  
いくために、「市町村  
に、地域の運動の前  
進につながる交流会と  
します。

<主催> 神奈川県社会保障推進協議会(神奈川県社協)

☎045-201-3900 FAX:045-212-5745

[info@kanagawa-shahokyou.jp](mailto:info@kanagawa-shahokyou.jp) <https://kanagawa-shahokyou.jp>



神田敏史さん  
神奈川県自治労連委員長

### <<11月の主な行動・会議日程>>

- 11月1日(水) 中央社保協運営委員会&介護・障害部会 10:00 医療労働会館+ (ZOOM)  
神奈川県国保運営協議会 15:00 県庁西庁舎 8階健康医療局会議室
- 11月2日(木) 県社保協第5回常幹 14:00 建設プラザ3F 会議室+ (ZOOM)  
市町村国保担当課との懇談(14:30 茅ヶ崎市)
- 11月6日(月) 市町村国保担当課との懇談(10:00 鎌倉市、13:00 逗子市、15:00 葉山町)  
インボイス学習会 18:30 神商連会議室+ (ZOOM)
- 11月7日(火) 県社保協介護保険改善委員会 13:30 平労会館3F 会議室+ (ZOOM)  
介護のつどい実行委員会 14:30 平労会館3F 会議室+ (ZOOM)
- 11月8日(水) 市町村国保担当課との懇談(10:00 寒川町、14:00 大和市、16:00 海老名市)
- 11月9日(木) 市町村国保担当課との懇談(10:00 茅ヶ崎市)
- 11月10日(金) 「なくすな保険証!神奈川県連絡会」事務局会議 13:00 保険医協会会議室  
県社保協第3回幹事会 14:00 保険医協会会議室+ (ZOOM)
- 11月11日(土) 介護・認知症なんでも無料電話相談 10:00~17:00 平労会館7F 会議室  
介護署名宣伝行動 16:00~17:00 神奈川駅西口
- 11月12日(日) 神奈川県自治体学校 9:30 横浜市健康福祉総合センター4F ホール  
日本高齢者大会 in 東京 13:00~16:30 大正大学+ (ZOOM)
- 11月13日(月) 日本高齢者大会 in 東京 10:15~12:00 文京シビックセンター大ホール  
消費税ネット世話人・事務局会議 18:30 保険医協会会議室+ (ZOOM)
- 11月14日(火) 保健・医療・介護分野の神奈川県交渉 9:45~12:00 波止場会館4F 大会議室
- 11月16日(木) 現行の保険証残してください署名提出行動 11:00 衆議院第二議員会館多目的室  
神奈川年金裁判口頭弁論 12:30 東京高等裁判所  
かながわ社会保障入門講座② 15:00 神商連会館3F 会議室+ (ZOOM)
- 11月18日(土) 全県国保改善交流集会 13:00 神商連会館4F 会議室+ (ZOOM)
- 11月20日(月) 消費税廃止各界連運営委員会 15:00 神商連会館3F 会議室+ (ZOOM)
- 11月21日(火) 神奈川県国会行動 10:00 衆議院第一議員会館多目的ホール
- 11月22日(水) 高齢期運動連絡会幹事会 14:00 年金者組合会議室
- 11月23日(木) 地域医療を守る全国交流集会 13:00 東京ビックサイト会議室
- 11月24日(金) 消費税廃止各界連宣伝行動 14:00 伊勢佐木町有隣堂前
- 11月25日(土) 「なくすな保険証!神奈川県連絡会」宣伝行動 13:30 桜木町駅前広場
- 11月29日(水) 県社保協医療保険改善委員会 10:00 「なくすな保険証!神奈川県連絡会」
- 11月30日(木) 保険証のこせ!シンポジウム(仮称) 19:00 保険医協会会議室+ (ZOOM)
- 12月1日(木) 県社保協第6回常幹 14:00 建設プラザ3F 会議室+ (ZOOM)